東亜合成

消臭剤

自動車軸に 高評価獲得

東亜合成の消臭剤「ケスモン」シリーズが、ラインアップに厚みを増しつつ、自動車、インテリア、建材などの各分野で、VOC抑制対策用に着実に需要を伸ばしている。

「ケスモン」シリーズ主力の「ケスモン S-230/231」は、アルデヒドと特異的に反応するアミン化合物を無機化合物に担持させた消臭剤。ホルムアルデヒドやアセトアルデヒドを化学反応で吸着し、すばやく大容量の消臭効果を発揮し、再放出もないのが特徴。さらに、アンモニアなどの塩基性ガスにも優れた効果を発揮する。また、耐熱性に優れた「NS-240/241」も用意して

触媒式脱臭装置

低温域で完

抑制

高耐熱グレードも戦列に

これらの優れた機能は顧客の高い評価を得ている。これは顧客の高い評価を得て、昨年よりVOC低減自主規制に入った自動車業界で、床シート、天井材などの内装材に市場を確保する一方、カーテン、家具などのインテリア、さらには建材などへの応用も加速してきた。

シリーズには、分散液状タイプで耐熱性を向上させた「KP-240」やナノレベル分散液の「KS-210」も揃えて展開を強化している。

他方、同社はこのほど、別途に抗アレルギー剤「ZTP-170」を開発し、ユーザー評価を実施中。これも有機/無機の複合製品。少量添加で、ダニ、スギ花粉などのアレルギー不活性効果が高く、また効果の持続性にも優れる。寝具・カーペットなどの室内用品、自動車内装、繊維製品などに展開を図る。

同社は、このほかにも無機系抗菌「ノバロン」を展開しており、新規製品の「ZTP-170」と合わせて、「ケスモン」シリーズの展開を強化していく。

ニア水としての回収と余剰アンモニア除去の組み合わせも可能で、除去の際には、アンモニア対応触媒を用いた約200~250度Cで接触酸化させるため処理ガスの低NOx化を実現。

セメダイン

JAIA F☆☆☆☆

スーパーXに、スピード搭載。

“超速硬化” 弾性接着剤